

平成15年8月22日

各位

土木学会構造工学委員会
性能設計体系における合意形成・評価
手法に関する研究小委員会
委員長 防衛大学校 香月 智

「第8回 設計工学に関するシンポジウム」 講演論文原稿作成についてのご依頼

拝啓 時下、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は標記シンポジウムにご応募頂きありがとうございました。

当委員会で検討の結果、貴殿の講演論文を採択し、講演して頂くことになりましたので、お知らせ致します。

つきましては、別紙「原稿作成要領」をご参照の上、下記により原稿をご提出下さいませようご依頼申し上げます。

敬具

記

1. 原稿について
原稿用紙は通常のA4用紙を用い、ワープロまたはタイプ打ちして下さい。
2. 体裁について
別紙原稿作成要領および見本を参照の上作成して下さい(手書き不可)。
3. アブストラクトおよびキーワードについて
別紙見本を参照の上、アブストラクトおよびキーワード(ともに英文)を必ず付けて下さい。
4. 原稿ページ数について
1論文4ページもしくは6ページです。6ページまでは10,000円、それ以上超過した場合は1ページにつき5,000円いただきます。
5. 原稿提出期限
平成15年10月10日(金)(必着)
6. 原稿提出先
〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目無番地
土木学会構造工学委員会
性能設計体系における合意形成・評価手法に関する研究小委員会
担当 橋本 剛志
TEL 03-3355-3559(直通) FAX 03-5379-0125
E-mail: hashimoto@jsce.or.jp
7. 受領確認のお願い
今回はメールのみによるご案内としておりますので、お手数ですが、本メールの受領確認(様式自由)を下記返送先までご連絡ください。
E-mail: tsunekawa.hiroshi@takenaka.co.jp

「第8回 設計工学に関するシンポジウム」講演論文集 原稿作成要領

1. 提出された原稿（A4）は縮小されず、A4サイズで印刷・製本されます。
2. 原稿は通常のA4用紙を用いてワ - プロまたはタイプ打ちして下さい（手書き不可）。
 - 1) 左右のマ - ジンは2 cm、上方のマ - ジンは2 cm、下方のマ - ジンは2.5cmとし、総幅52文字分を25文字×2（中間スペースは2文字分）の2段で作成するものとし、1ページ50行を標準とします。本文中の文字サイズは9ポイント程度を標準とします。
 - 2) 図面は直接書込みまたは、糊付け（セロテープ不可）してください。
3. タイプの打ち方等（別紙見本参照）
 - 1) 論文第1ページには 論文題目和文および英文（センタリング）、著者名和文および英文（センタリング）、著者所属・住所（センタリング）、英文要旨（約70文字×10行を標準）、3, 4個のキーワードを添付見本の体裁に従い必ず作成して下さい。
 - 2) 論文最終ページの本文の右段は参考文献で終わるものとし、左右の段落の最終行はできるだけそろえて下さい。補遺、記号表等を必要とする時も参考文献の前におくこととします。
 - 3) ここに特に定めたことを除き、論文原稿中の本文および図書の作成とレイアウトは土木学会論文集の原稿執筆要領に準じます。なお著者完成原稿が直接オフセット印刷されることに注意し、仕上げに細心の注意を払ってください。
4. 原稿用紙は汚したり、しわにならないように注意し、原稿の上段欄外にページ数、著者名を鉛筆で記入してください。
5. 原稿のページ数は1論文4ページまたは6ページです。6ページまでは10,000円、それ以上超過した場合は1ページにつき5,000円いただきます。
6. 原稿およびコピー - 2部を平成15年10月10日（金）までに、下記までに郵送あるいはご持参ください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目無番地
土木学会 構造工学委員会 性能設計体系における合意形成・評価
手法に関する研究小委員会
担当 橋本 剛志

7. その他、不明な点は土木学会事務局 橋本 剛志
TEL 03-3355-3559
FAX 03-5379-0125
e-mail: hashimoto@jsce.or.jp
宛までお問い合わせ下さい。